

⑤ 下画像で青反転している箇所を選択し、オレンジ枠内から、お使いのパソコンの OS を選択していただいたら、「次へ」を押します。

カテゴリーから探す ▶ご利用ガイド

下記の順番通りに、お使いの商品とOSを選択し、[検索]ボタンをクリックしてください。

1 製品カテゴリー
カラー複合機
モノクロ複合機
レーザープリンター
ソフトウェア

2 製品名のしぼりこみ
Sharpdesk®
Network Scanner Tool
SharpFiling®
ネットワークスキャナツール Lite

3 製品名
ネットワークスキャナツール Lite Ver.1.2

4 OSの選択
Microsoft Windows 7 (32bit) 日本語版
Microsoft Windows 7 (64bit) 日本語版
Microsoft Windows Vista (32bit) 日本語版
Microsoft Windows Vista (64bit) 日本語版
Microsoft Windows XP 日本語版
Microsoft Windows 2000 日本語版
Microsoft Windows Me 日本語版

次へ

⑥ 青字の部分を押します。

選択したモデル: ネットワークスキャナツール Lite Ver.1.2

選択したOS: Microsoft Windows XP 日本語版

ソフトウェア

- ネットワークスキャナツール Lite 1.21

⑦ 画面下方の黄色い枠部分(使用許諾・・・)を押します。

ダウンロード

本ソフトウェアをご使用前に、以下の使用許諾契約書をよくお読みください。お客様が当ソフトウェアをダウンロードすることにより、本使用許諾の各条件に拘束されることに同意したことになります。

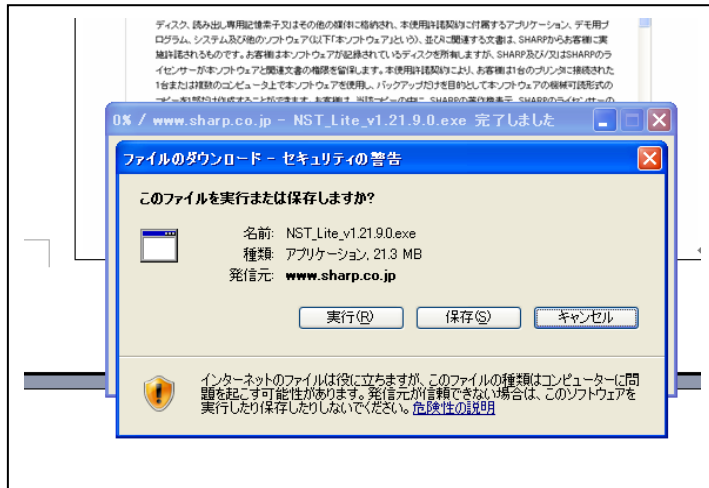
1. 使用許諾

ディスク、読み出し専用記憶素子又はその他の媒体に格納され、本使用許諾契約に付属するアプリケーション、デモ用プログラム、システム及び他のソフトウェア(以下「本ソフトウェア」という)、並びに関連する文書は、SHARPからお客様に実施許諾されるものです。お客様は本ソフトウェアが記録されているディスクを所有しますが、SHARP及び/又はSHARPのライセンサーが本ソフトウェアと関連文書の権限を留保します。本使用許諾契約により、お客様は1台のプリンタに接続された1台または複数のコンピュータ上で本ソフトウェアを使用し、バックアップだけを目的として本ソフトウェアの機械可読形式のコピーを1部だけ作成することができます。お客様は、当該コピーの中に、SHARPの著作権表示、SHARPのライセンサーの著作権表示、並びにSHARP及び/又はライセンサーが所有する本ソフトウェアの元のコピーに取められていたその他の記号一覧を複製しなければなりません。またお客様は、本ソフトウェア、本ソフトウェアのバックアップ用コピー、関連文書及び本使用許諾契約の写しに関するあらゆる権利を第三者に譲渡することができますが、その場合は当該第三者が本使用許諾契約の条件を読んだうえ、それに同意することが条件となります。

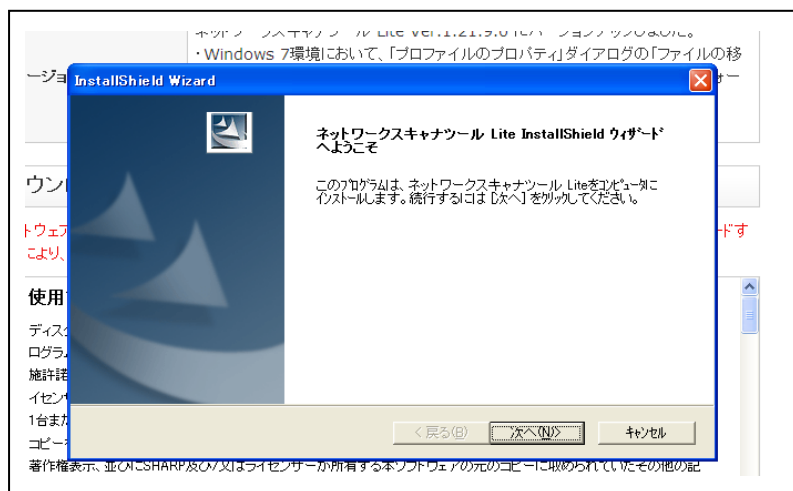
使用許諾に同意の上 ダウンロード

※ この先 OS によってはセキュリティ上の警告が表示される場合がありますが、全て、OK や実行など、許可する指示を出すよう御願いたします。

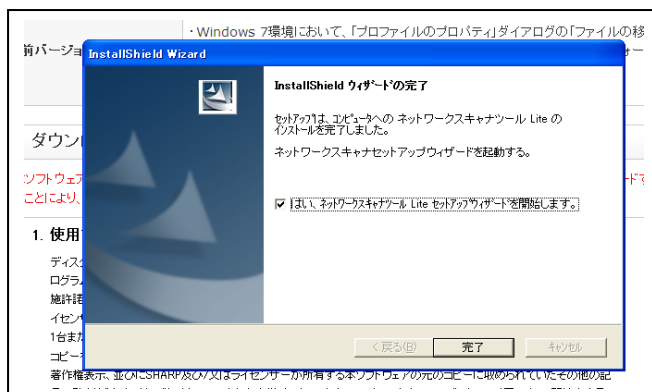
⑧OS によって若干画面表示が違うかもしれませんが、基本的には同じですので、XP の場合でご説明いたします。保存するか実行するか聞いてきますので、「実行」を選びます。



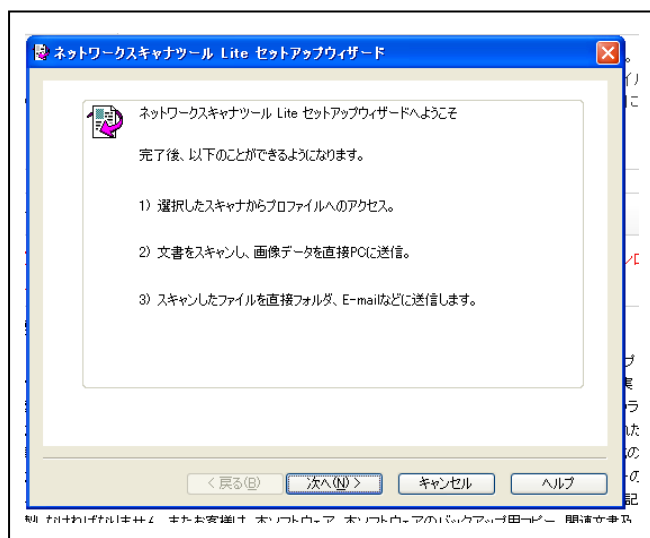
⑨インストールが始まりますので、下の様な画面になりましたら、「次へ」を押します。インストール先もそのまま気にせずに続けて、「次へ」を押します。



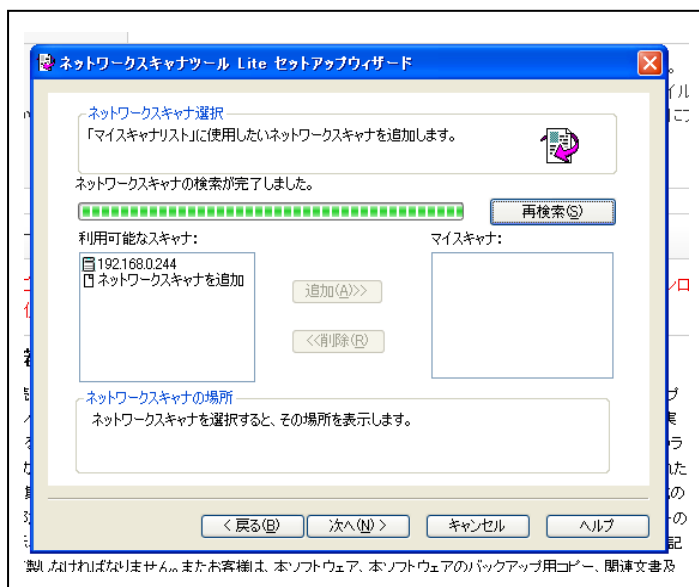
⑩2～3 回「次へ」を押すと完了ボタンが出ますので、チェックボックスにチェックが入っている事を確認の上、完了を押します。



⑪しばらくすると下の様な画面が表示されますので、「次へ」を押します。

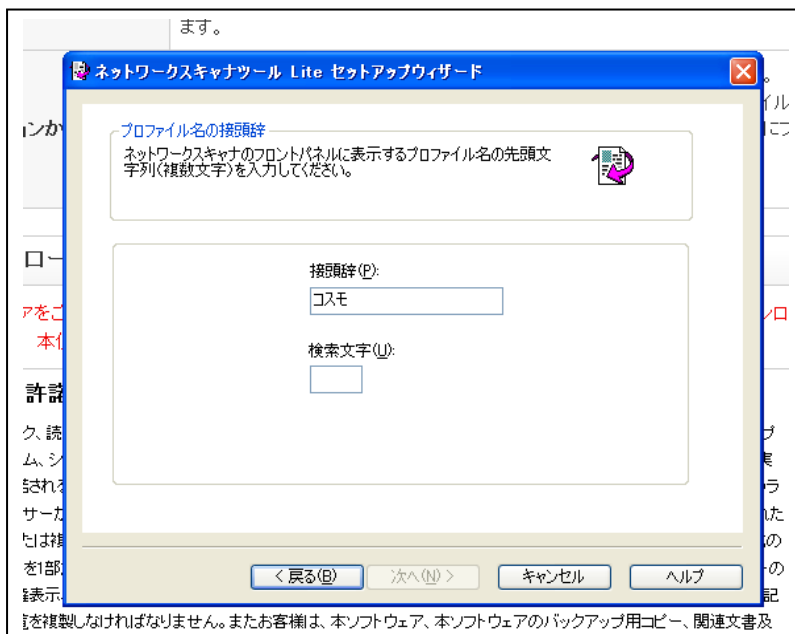


⑫画面が遷移すると同時にネットワーク内のスキャナ機能を持った複合機を自動で探して来ます。スキャナの宛先を登録したい複合機の IP アドレス(主に 192～始まる数字の並び)を選び青反転させ、中央の「追加」を押し、「マイスキャナ：」の側に選択した IP アドレスが表示されたら続けて「次へ」を押します。

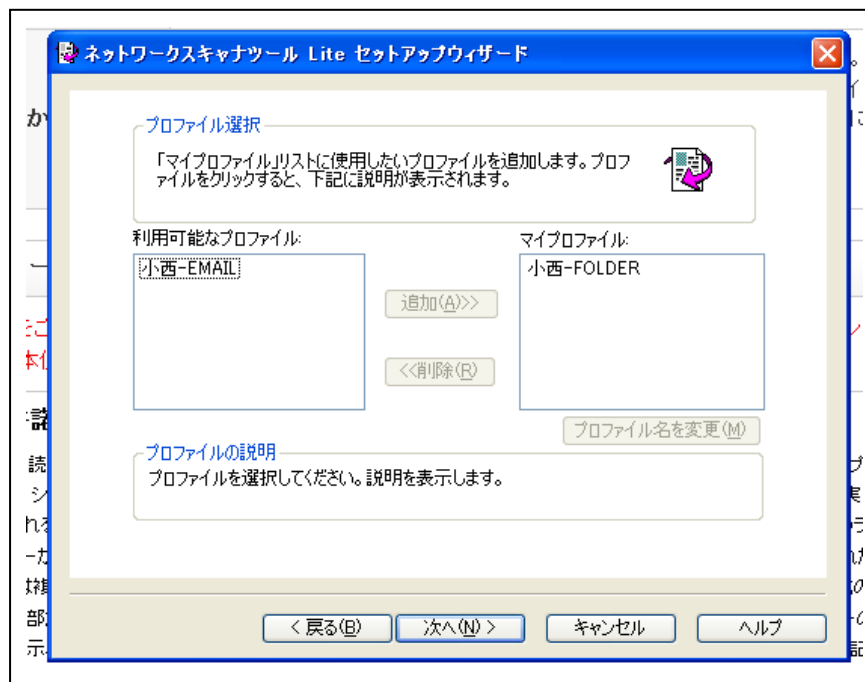


※利用可能なスキャナを見つけてこない場合は、ウイルス・セキュリティソフト、ウィンドウズ内蔵のセキュリティを全て停止してから、再検索をかけてください。検索が出来ましたら必ず停止したセキュリティ類をまた稼働させてください。

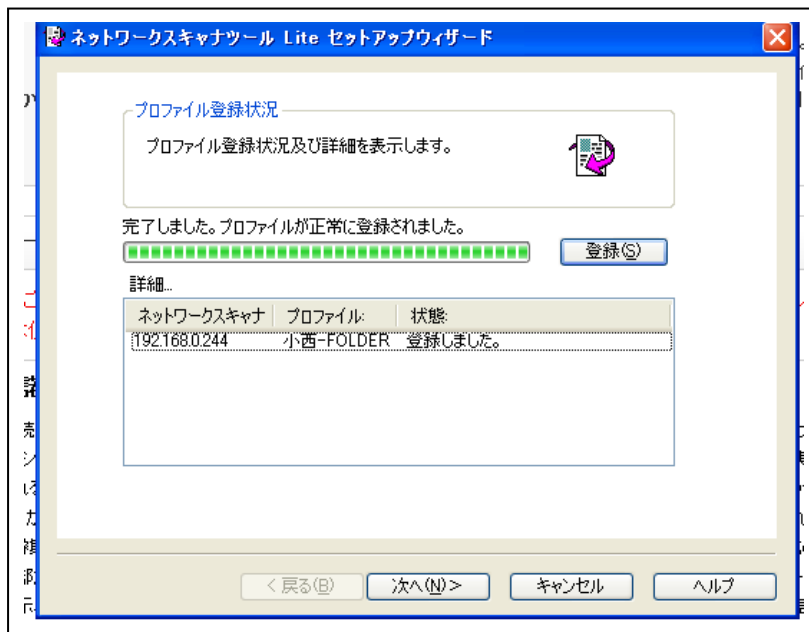
⑬ 複合機側に表示させる送り先 PC 名の入力画面です。接頭辞という枠に入れた名前が宛先名となりますので、任意の名前を入れます。検索文字は、下記画像例の場合「コスモ」なので「こ」になります。「次へ」が押せるようになるので「次へ」を押します。



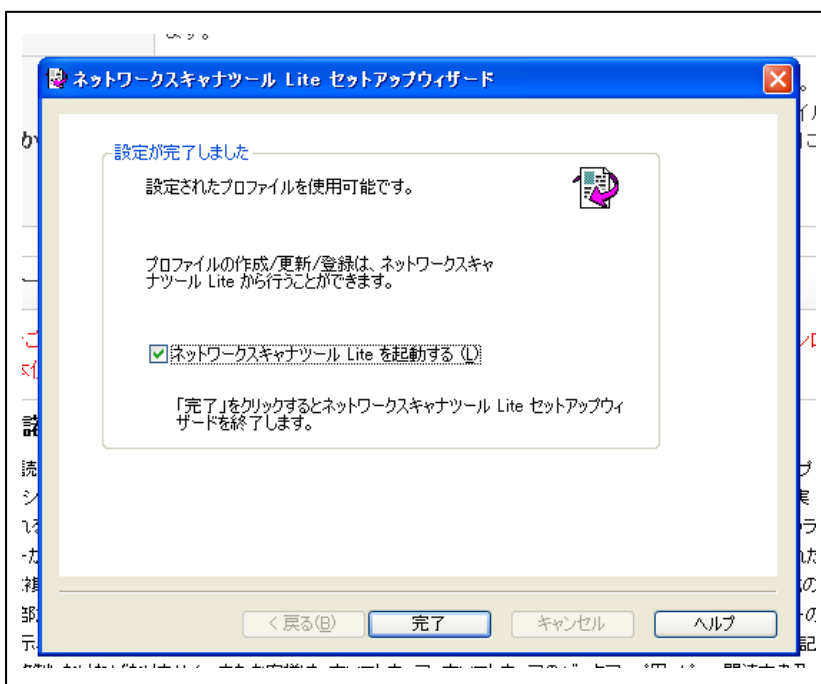
⑭ 「次へ」を押し、次の画面に遷移したら「登録」を押します。



⑮複合機との通信を開始します。正常に登録されましたと表示されれば OK です。セキュリティソフトによってはこの通信を止めてしまう場合がありますので、許可するかしないかといった選択肢が表示されましたら、許可を選びます。



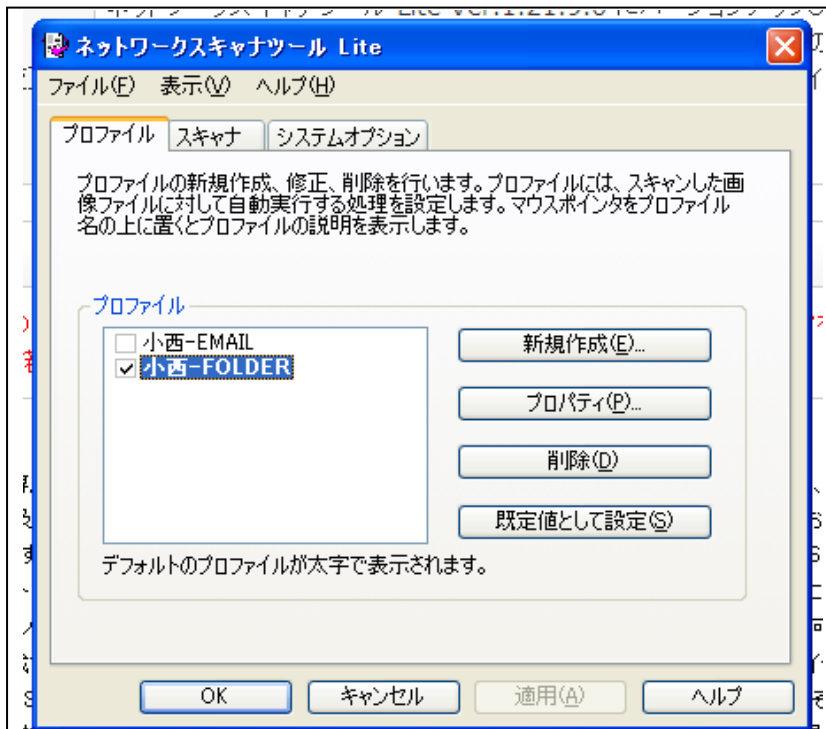
⑯中央の「ネットワークスキャナツール Lite を起動する」のチェックボックスにチェックを入れ、「完了」を押します。



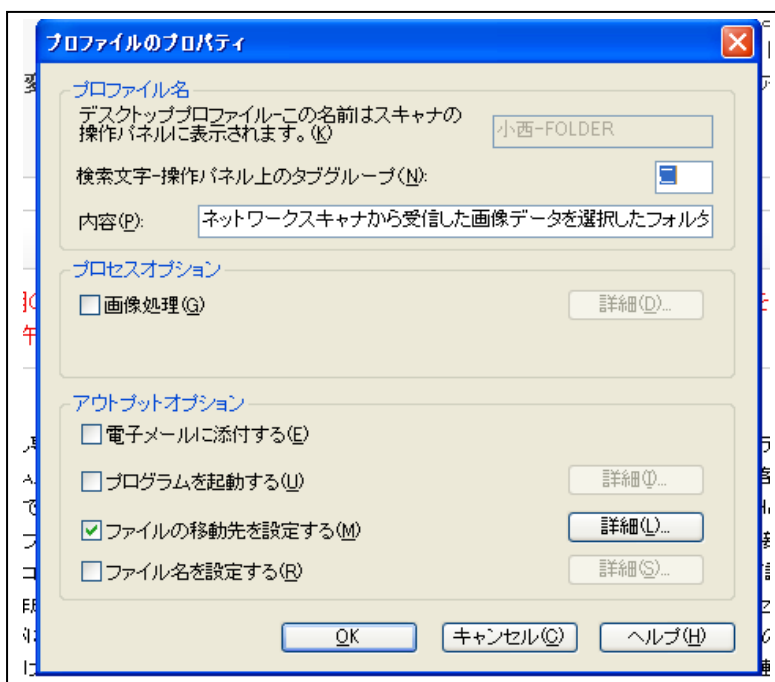
⑰インストールしたスキャナソフトが起動します。ここで、パスワードが設定可能な・・・等の質問画面が出ましたら OK で閉じます。

⑱次の手順に行く前に、デスクトップ上にスキャンしたデータが入るフォルダを作ります。名前は何でも結構ですが、通常は「スキャナ」等の名前を付けます。

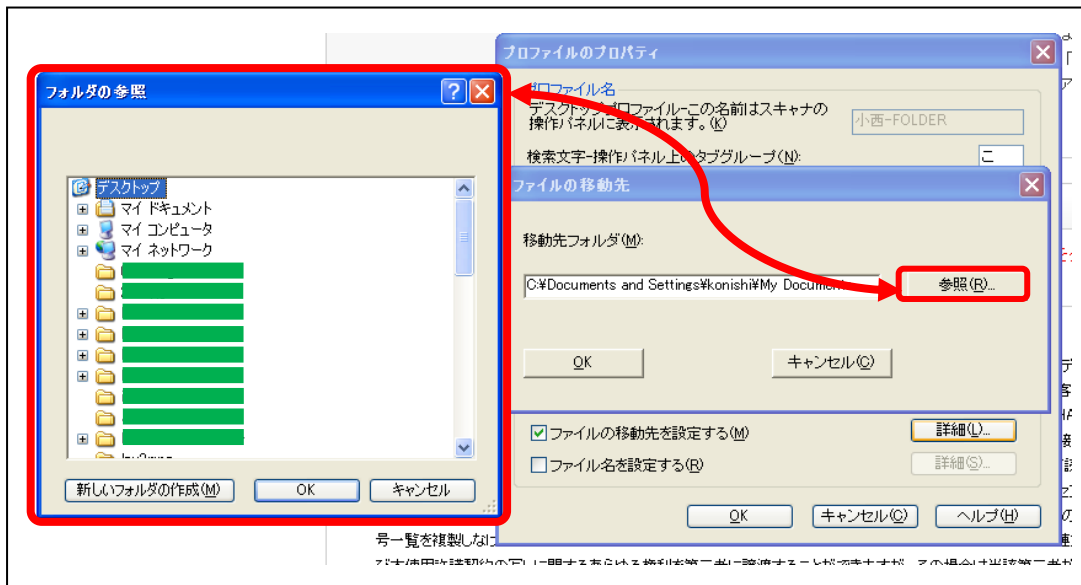
⑲手順⑱で入力した名前の後に EMAIL や FOLDER 等追加されて表示されている中の、FOLDER の方を青反転させ、右の「プロパティ」を押します。



⑳チェックボックスが入っている、ファイルの移動先・・・隣の、詳細を押します。



④ここで、手順⑩で作ったフォルダの宛先を参照から指定します。OK を押して行き、下三つのウィンドウを全て閉じると、手順⑨の画像の下方にある適用ボタンが押せるようになるので、適用を押し、続けて OK を押します。



④これで全ての設定が完了となります。実際にスキャナを使ってください。ありがとうございました。